



研究主題

ふるさとに夢と志をもって、未来の創り手となる児童の育成

～「かすがでこそできる教育」と「春日でもできる教育」を通して～

【研究内容1】春日でもできる授業

①多様な情報や他者との関わりの中で自らの考えを 確かにし、深める指導の工夫

NHK メディアリテラシー教室 5, 6年
参加校 兵庫県, 鹿児島県, 神奈川県



社会見学のオンライン事前学習
『アクアトぎふ』学芸員より



小島小学校との交流

他地域または他県との交流学习、企業や専門機関等とのオンライン授業を取り入れた授業実践を行うことで、児童一人一人に多様な情報や他者との関わりを通して、自尊感情を高揚させ、自己有用感をもたせる指導の工夫改善を行った。

②相手や目的意識を明確にした表現活動の工夫

茶摘みオンラインオリエンテーシ
(小島小学校3年生に向けて)



自主学习発表会(朝活動にて)



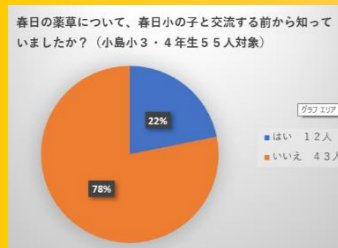
総合的な学習の時間



誰に対して(相手意識)どんな目的で(目的意識)調べたことを伝えたいのか、児童にその視点を明確にした表現活動の工夫を行った。児童が各教科等の授業で得た学習の成果(インプットした学び)を発表させる(アウトプットする)学習活動を取り入れた。

③情報の収集、整理分析、まとめ、表現活動の指導の工夫

春日の薬草の認知度アンケート(小島小学校へ)



春日の薬草について、春日小の子と交流する前から知っていましたか？(小島小3・4年生55人対象)

春日小のみなさん、10日は、ありがとうございました。3・4年生の授業で春日の薬草を小島小学校の子たちは、どのくらい知っているかを知りたいと思ってアンケートを実施しました。

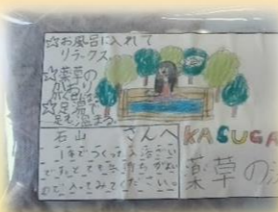
1. 春日の薬草について、春日小の子と交流する前から知っていましたか、「はい」か「いいえ」に○をつけて下さい。

2. 春日の薬草について、知ってみたいことや知っていること、春日の薬草のよさや使い方についての感想などを教えてください。

薬草リーフレットの作成



感謝の気持ちを伝える
手作りの薬草入浴剤



地域へ発信する春日新聞



総合的な学習の時間において、3, 4年生は「春日の薬草文化」5, 6年生は「春日の歴史文化」をテーマとした学習を進め、情報の収集、整理分析、まとめ、表現活動の指導の工夫改善を図った。児童は、学習活動の前後にアンケート調査を取り入れ、情報収集した。教師は、児童にその情報をグラフや図に整理させ、分析させていく指導を行った。児童は、分析結果から課題を見出し、その課題を自己課題として捉え主体的に学ぶ姿が見られた。さらに、児童自ら情報発信方法を各自選択し、タブレット端末を活用したリーフレット作成、春日新聞の作成等によって自分たちの学びの成果を他校や地域へ発信することができた。

【研究内容2】春日でこそできる授業

①少人数指導のよさを活用した学習指導の工夫 ～教師主導の授業から児童が主語となる授業へ

1年算数科



全児童は、必ず発表する機会がある。児童は、自分の考えを黒板に示し、そのわけを仲間に説明する。教師は、児童に安易にヒントを与えず、それぞれに自力解決を図る指導を行った。

オンラインレクをしよう
(潮見小学校との交流)



小規模校間でのオンライン交流会では、すべての児童の意見が尊重され、児童の学習意欲を高めたり、自己肯定感を高めたりすることに有効であった。

②ふるさと先生から春日の自然や歴史を学ぶことを通して、 ふるさと春日に夢やあこがれを持たせる指導過程の工夫

笹又地区の薬草名人から学ぶ種まき

美東地区の草木染め職人の思い



修学旅行の事前学習
(遍光寺と観音寺)



『ふるさと先生』の授業を通して、児童は、先人から受け継がれてきた春日の自然や歴史文化のよさに気づき、そのよさを多くの人たちに伝えたいという思いをもつことができた。そして、これから自分たちができることは何かを考え、新たな学びへ向かう課題をもつことができた。